

# 平井としき 府政報告 2021年新春号

発行元 平井としき事務所

〒603-8371 京都市北区衣笠東御所ノ内町45 しばた北大路ビル1F  
TEL 075-466-3800 FAX 466-3801 E-mail staf@t-hirai.jp

ホームページは  
<https://t-hirai.jp>



## 困難に直面する方々の力に

京都府議会議員 3期目も、まもなく2年が経過いたします。

昨年は、危機管理・建設交通常任委員会委員および新産業創造特別委員会委員を務めました。昨年6月から、農商工労働常任委員会副委員長および文化・スポーツ振興対策特別委員会委員を務め、引き続き議会運営委員会理事も務めております。また、関西2府6県（徳島、鳥取を含む）および4政令市からなる関西広域連合議会の議員も務め、現在は防災医療常任委員会の委員長を務めております。

昨年2月以降の新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの生活に深刻な影響を及ぼしています。疾病への恐怖感は、多くの人びとを疑心暗鬼に引きずり込み、たいせつな人間関係が壊れてしまったり、差別や排除が新たに生じた事例は数えきれません。経済状況の悪化で、日々の生活も立ち行かない苦境に陥った方もたくさんおられます。私はこれまで、多くの相談に耳を傾け、困難に直面する方々のお力になれるよう努めてまいりました。これからも、社会が一日も早くコロナ禍を乗り越え、府民の皆さまが平穏な生活を取り戻すことができますよう、府議会議員として、知力と行動力のすべてを傾注してまいります。さまざまな課題に向きあい、人と人がおたがいを尊重し高め合える、平等で豊かな共生社会をめざし、西協府政のもと、議員活動に邁進してまいります。

2021年新春 京都府議会議員 平井としき



▲ 9月定例会本会議で一般質問（9月25日）

# コロナ禍を乗り越え、平穏な生活を取り戻すために

## 子どもたちをコロナの偏見・差別から守る取り組みを

### 9月定例会本会議で一般質問

9月定例会本会議では9月25日、本会議の一般質問に立ちました。新型コロナウイルス感染症拡大の悪影響を取り除き、子どもたちを安心して育める社会の実現に向けて、①WITHCORONA時代にふさわしい産業のスタートアップ支援、②誰もが活躍できる社会の実現に向けたテレワークの推進、③コロナが生み出す偏見や差別から子どもたちを守る取り組み、について問いました。このうち③では、コロナがウイルスだけでなく偏見や差別を感染させているとして、幼児からネットに親しんでいる現代の子どもたちが偏見や差別を広げる当事者にならないため、正確な情報を選択する力を身につけさせるなど、教育現場でなすべきことを問いました。これに対し教育長は、誤った情報や認識にもとづく偏見・差別が学校で広がらないよう、教員の適切な対応を徹底するとともに、偏見にさらされやすい医療従事者等への感謝の気持ちを養う取り組みなどをおこなっていると答弁しました。



西協知事に会派から新型コロナウイルス緊急要望書を提出（3月13日）

今こそ「安心・安全」「住民目線」の府政を推進！